事業番号	43

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	かんがい排水事業							担当部	地域活性化営業部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業				担当課	農政課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	事業係	
	総合計画分野別計画 主目的	5 産業・交流 19 農業 2 農業生産基盤の整備を推進します									
	総合計画分野別計画 副目的									実施計画対象	○
	予算区分	款	6	項	1	目	4	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	農業に不可欠な水を確保し、効率的な農業生産基盤の整備を推進する。									
	内容（手段）	◆平成26年度実施内容 愛知県とともに土地改良施設対策事業として小木排水機場の耐震診断を行った。 ◆26年度直接経費の内訳 用排水施設整備事業負担金ほか1件（205千円） ◆27年度直接経費の内訳 かんがい排水施設整備工事（600千円） 用排水施設整備事業負担金外1件（221千円）									
	受益者負担	無									

コスト				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
費用	直接経費			千円	3,059	12,283	205	821
	正職員	従事者数		人	0.10	0.10	0.05	0.10
		人件費		千円	526	526	263	526
	その他職員	従事者数		人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費		千円	0	0	0	0
	費用合計			千円	3,585	12,809	468	1,347
	対前年比			%		357.2	3.6	287.8
財源	一般財源			千円	3,585	10,109	468	1,347
	国・県支出金			千円	0	0	0	0
	その他財源			千円	0	2,700	0	0

事業番号	43

業績

活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
整備延長	m	目標	0	200	0	35
		実績	0	214	0	
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
整備延長（累積）	m	目標	5,329	5,529	5,743	5,778
		実績	5,329	5,543	5,743	
		目標				
		実績				

事業の自己評価

平成26年度の実施結果	事業の達成状況	平成26年度に予定していた事業は計画通り進めることが出来た。
	事業実施における課題	既存の農業用かんがい施設は老朽化が進んでおり、全ての施設を改修するには多大な費用を要する。また、小木排水機場の吸入水槽で耐震機能を有していないとの診断結果が得られた、当該施設は昭和56年に建設され既に34年が経過し老朽化も激しく建替え等も含めて今後の対策を早急に決める必要がある。
	事業を縮小・廃止したときの影響	農業生産基盤であるかんがい施設の整備を縮小・廃止すると、効率性の向上が求められている農業において悪影響を及ぼす可能性がある。
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	引き続き適正な維持管理に努める。また、小木排水機場については耐震機能の確保、又は施設更新を含めた建替え等を行うかの方針を決定する。
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持　　事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	農業の効率性向上のため、今後もかんがい施設の整備を実施していく必要がある。
	28年度以降の改善案	各施設の状況を把握し、計画的に整備を進めて行く。なお、小木排水機場について平成27年度での検討結果により建替えを行うこととなれば整備計画を策定する。

二次評価

方向性の判定	判　定　理　由
維　持	一次評価のとおり。